小5理科 流れる水のはたらき No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　川が山から平地に出るところで、水の流れが急にゆるやかになり、運ばれてきた土や石が積もってできる扇形の土地を何といいますか。

○ 盆地　○ 三角州　○ 砂丘　○ 扇状地

問2　遊水地は、どのようなときにどのような役割をする場所ですか。

○ 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。
○ 川の水をきれいにするために、水の中のゴミやどろを沈めて取り除く。
○ 日照りで川の水が少なくなったとき、田んぼや畑に水を送るために、水をたくわえる。
○ 川の流れを速くして、上流から流れてきた土砂を海まで一気に押し流す。

問3　長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりしたとき、川の水の量はどうなりますか。

○ 減る　○ 増える　○ 変わらない　○ なくなる

問4　しゃ面がおわる、川の流れがゆるやかな場所で、流れてきた土が積もっていくはたらきを何といいますか。

○ 土が積もるはたらき
○ 土地をけずるはたらき
○ 土を運ぶはたらき
○ 水をわき出させるはたらき

問5　平地で見られる川原の石の形には、どのような特徴がありますか。

○ 穴がたくさんあいていて、軽い。
○ 平らで、薄い板のようになっている。
○ 角が取れて、丸みがある。
○ とがっていて、ごつごつしている。

問6　川の水の量と流れの速さの関係について、ふだんの川と、大雨が降った後の川を比べた説明として正しいものはどれですか。

○ 大雨の後は水の量が減るので、流れが速くなる
○ 大雨の後は水の量が増えるので、流れが速くなる
○ 大雨の後は水の量が増えるので、流れが遅くなる
○ 大雨の後は水の量が減るので、流れが遅くなる

問7　雨がたくさん降るなどして、川の水の量が増えたとき、川の流れの速さはどのようになりますか。

○ 速くなる　○ 遅くなる　○ 変わらない　○ 止まる

問8　川の曲がっているところの外側のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

○ 岸はなだらかな坂になっていて、川底は深くなっている。
○ 岸はなだらかな坂になっていて、川底は浅くなっている。
○ 岸はがけになっていることが多く、川底は浅くなっている。
○ 岸はがけになっていることが多く、川底は深くなっている。

問9　川原の石が、山の中から平地、海の近くへと流される間に、形が丸く、大きさが小さく変化するのはなぜですか。

○ 流れる水の重さによって、石が押しつぶされて平らになるから。
○ 流される間に、石どうしがぶつかったりこすれ合ったりして削られるから。
○ 水の中にある栄養を石が吸収して、少しずつ溶けていくから。
○ 太陽の光を浴び続けることで、石が温められて縮むから。

問10　曲がって流れる川の内側の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 水の流れが遅く、岸が大きくけずられやすい。
○ 水の流れが速く、砂や小石がたまりやすい。
○ 水の流れが遅く、砂や小石がたまりやすい。
○ 水の流れが速く、岸が大きくけずられやすい。

問11　川が曲がって流れているところで、水の流れが遅いために、砂や小石がたまりやすくなっているのはどこですか。

○ 曲がって流れる川の内側
○ 曲がって流れる川の外側
○ まっすぐに流れる川の真ん中
○ 川の始まりの場所

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう